

# 大阪府市場だより



第389号 令和6年7月30日  
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1 水産棟3階）  
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp  
 U R L https://fu-ichiba.jp



## いのち輝く折り鶴 100万羽プロジェクト

7月5日（金）、管理棟1階に、管理棟がCSR活動の一環として協力し、「折り鶴ツリー」が設置されました。これは、「ゆめ伴（とも）プロジェクト」門真実行委員会「取り組み」TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チ

ヤレンジ「認知症になっても輝けるまちへ」100万羽の折り鶴と伴に「を」を広く社会に発信することで、市場を利用される多様な方々に大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体感していただき、その理解

と共感を深めてもらうための企画です。6月8日（土）から管理棟1階ロビーに折り紙と折り鶴ポストを設置し、多くの方が折り鶴プロジェクトに参加されています。一羽の折り鶴から生まれる笑顔が、人と人をつなぎ「認知症になっても輝けるまち」が広がることを願った「TEAM EXPO 2025」の思いは市場にも届いています。

ゆめ伴プロジェクト門真 大阪府「認知症になっても輝けるまち」(yumetomokadoma.com)



絵：「うなぎ」

## 太良町 トップセールス

7月19日（金）、午前8時50分から青果棟1階果実売場で、佐賀県太良町の皆様により、同町の特産品であるグリーンハウスみかんのトップセールスが行われました。同町から、毎原副町長、ハウ



すみかん部会の峰部会長をはじめ5名の方が来場され、毎原副町長と峰部会長が、第一次産業は太良町の基幹産業、頑張って育てたみかんをこれからも消費者の皆様へ届けてほしい、と挨拶をされました。当市場からは、大西場長、西田理事長、酒井支社長が挨拶に立たれ、産地の皆様に選んでもらえるような魅力ある市場づくりを進める、太良町の皆様が精魂込めて育てられたグリーンハウスみかんをたくさんの方々に届ける、と決意を表明し、産地と市場との交流を深められました。



太良町の皆様(右:毎原副町長、中:峰部会長)

大商  
大取  
大換

鶏肉は生で食べたなら、あかん。ピロバクテリア

今回は、府内でも発生件数の多い「カンピロバクテリア食中毒」について紹介します。

○症状

主な症状は下痢、腹痛、発熱です。潜伏期間が2〜5日間とやや長いことが特徴です。まれに合併症として、手足の脱力や麻痺、呼吸困難といった神経症状を引き起こす「ギラン・バレー症候群」を発症することがあります。

○原因食品

カンピロバクテリアは鶏や牛などの腸や肝臓内に常在する菌で、これらの処理過程で食肉に付着することがありますので、刺身やタタキなど、加熱不十分な鶏肉やレバーが原因となることが多いです。また、手指や調理器具を介して、カンピロバクテリアが付着したサラダが原因となることもあります。

この菌は野生動物の糞にも含まれることがあるため、湧き水、管理不十分な井戸水、貯水槽を感染源とした食中毒事例も発生しています。昨年8月には、湧き水を使用した流しそつめんを提供する飲食店で、患者数892人に上る大規模なカンピロバクテリア食中毒が発生しました。

○予防方法

鶏肉などの食肉は、中心まで火が通ったことを確認してから食べましょう。(中心部を75℃以上で1分間以上加熱)

・生肉は他の食品と調理器具や容器を分けて、処理や保存を行いましょう。

・生肉の調理に使用したまな板、包丁、調理器具は、洗浄後に熱湯等で消毒し、よく乾燥させましょう。

・貯水槽は定期的に清掃し、清潔に保ちましょう。

○最後に

食品を取り扱う施設での使用水の管理はHACCPの考え方における重要な管理項目です。管理方法は給水方式によつて異なりますので、今一度施設の給水方式を把握し、管理状況を確認しておきましょう。



8月は食品衛生月間です

厚生労働省では、8月の一ヶ月間を「食品衛生月間」と定め、全国的に普及啓発に取り組み、食中毒事故の防止と衛生管理の向上を推進しています。当所でも、この期間に管理

棟1階ロビーにて、「食中毒予防」の企画展示を行います。これを機に、改めて衛生管理について見直しましょう。

タコ釣り大会

7月24日(水)、神戸市須磨で、13名ご参加のもとタコ釣り大会を開催しました。

北部一色水産(株)国宗貢さんの27杯(竿頭)を筆頭に、釣果に恵まれた一日でした。

工事のお知らせ

高圧受変電設備改修工事を行います。8月は左図の範囲で工事を行いますので、付近をご通行される際はご注意ください。

DAIYUMARU LIMITED 号船上にて、13人の釣師



「竿頭」国宗 貢さん

	種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%
青果計	野菜	31,444,841	92.8	8,616,155	102.8
	果実	10,243,358	95.3	4,686,229	101.5
	小計	41,688,199	93.4	13,302,383	102.4
水産物計	生鮮水産物	3,750,028	97.3	4,007,935	98.0
	冷凍水産物	470,636	92.2	688,931	96.0
	加工水産物	1,926,028	87.2	2,721,890	83.8
	冷凍食品	1,069,241	108.0	634,338	112.4
	小計	7,215,933	95.4	8,053,094	93.4
総計		48,904,132	93.7	21,355,477	98.8

4月〜6月・累月

《管理センター取りまとめ》

	種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%
青果計	野菜	9,575,973	88.7	2,466,322	90.9
	果実	3,567,809	95.4	1,544,213	95.5
	小計	13,143,782	90.4	4,010,535	92.6
水産物計	生鮮水産物	1,210,108	97.5	1,285,114	95.1
	冷凍水産物	153,197	94.6	228,400	103.8
	加工水産物	658,391	75.5	931,929	64.3
	冷凍食品	356,692	99.1	209,286	102.9
	小計	2,378,388	90.2	2,654,729	82.4
総計		15,522,170	90.4	6,665,264	88.3

6月・単月

卸売業者取扱高

鳥獣対策

○カラス対策

・捕獲数(4/1〜7/17)242羽

▽捕獲籠(大・小)による捕獲

○そ族(ネズミ)等対策

・ネズミ捕獲数(4/1〜7/17)67匹

▽出没区域を重点に捕獲力コ  
設置

主な会議等日程

○令和6年度第1回指定管理  
者評価委員会「7/25(木)」

その他

○屋外消火栓講習会「7/30(火)」

○グレーチング盗難事件

▽行政処分(管理タ)

・入場禁止処分(8/1より無期限)

▽刑事処分(大阪府)

・警察へ被害届・受理(7/13)

○深川が閉店される。残念。

○7/13(土)に視察された大阪府

地域消費者団体連合会から、

食の安全・安心の観点から高

い評価をいただいた。協力的

いただいた衛検と北冷に感謝。

○車両整備業者撤退後の対応

は、西田理事長に入っていた

常駐代表者から

・議長：青果くずは8月に増え

ると思う。管理タと連携し、し

っかり対応をしていただきた

い。パレットの崩落は21枚ほ

ど、結構高く積んでいて木と

プラスチックが重なって不安

定になっていたようだ。今後、

震災等も想定されるので、し

っかり管理していただきた

い。車両整備業者の誘致は、引

き続き、ご尽力をお願いする。

協会からの報告

○今後の市場のあり方検討会

令和7年市場力レンダー

○事務局：「今後の市場のあり

方検討会(青果部門)」の第1

回検討会を7/8に開催。第2回

会を7/22に開催。

R7市場力レンダーに例年同

様、主な年中行事等を記載す

る。場内関係者への説明会を

8月末に実施する。

常駐代表者から

・議長：青果部門で市場のあり

方検討が進んでいる。水産も低

温化検討後、検討に入りたい。

衛検からの報告

・R6年度第1四半期(6年

4月〜6月)の検査実施結果の

情報提供があった。

場長から

・高圧受変電設備改修工事は、

なるべく迷惑をかけないよう

にする。水産の低温化、青果の

今後のあり方検討、引き続き

ご検討を。

・今日は光化学スモッグの日。

近年の猛暑は青果や魚の生育  
に影響すると推察。企業、個人  
とも温暖化対策に取組む必要  
性が増している。一方、クロマ  
グロの漁獲制限が緩和。消費  
者に届きやすくなれば良い。  
・コロナに新型の変異株が出  
現し、感染すれば重い症状が  
現れるとのこと。感染症に十  
分ご注意ください。

府政学習会

7月20日(土)、午前8時45  
分から、「府政学習会 in 大阪府  
中央卸売市場」が、お子様を含  
む42名の府民の皆様をお迎え  
し、開催されました。

学習会は、まず、衛検での検  
査業務の説明、拓新水産(株)  
のご協力による仲卸店舗の見  
学、冷蔵庫への体験入庫など  
の場内視察が行われ、その後、  
管理棟7階でテーマ学習が行  
われました。テーマ学習では、

中央卸売市場の機能や食品流  
通の仕組み、当市場の特徴や  
衛検の役割等を、DVD視聴を交  
えた府の若手職員の説明で学  
習していただき、模擬せりの  
体験もしていただきました。



また、管理タ宮前専務が、指  
定管理制度導入の経過や導入  
効果、当市場における安全・安

心  
の取組み、老朽化の現状と  
再整備の検討状況等を説明さ  
れ、皆さん、熱心に学習してい  
ただきました。

出店場所：管理棟前駐車場 8月  
キッチンカースケジュール

諸事情により、日程変更、中止させて頂く場合がございます。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 A	3
4	5	6	7	8 B	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 A	21	22	23	24
25	26	27	28	29 B	30	31

<p><b>A</b> 9:00~14:00 kitchenきやんとここ ホットドッグ</p> 	<p><b>B</b> 10:00~14:00 Rabbit's Crepe クレープ</p> 
---	---

7月の場内視察



タキイ研究農場付属園芸専門学校

7月11日(木)、標記専門学  
校生41名の皆様が来場されました。

主要箇所を視察とともに、

北果・古東執行役員・統括部長  
から、卸売業者の業務内容や  
青果に関する消費者の嗜好な  
どの講義を受けられました。

大阪府地域消費者団体連絡会

また、7月13日(土)茨木  
市、交野市、高槻市、寝屋川市、  
守口市で活動されている24名  
の消費者団体の皆様が場内を  
視察されました。主要箇所を  
視察される中、2階パレット  
ホームに放置された青果くず  
に対し、ご指摘を受けました。

タキイ研究農場付属園芸専門学校の皆様



大阪府地域消費者  
団体連絡会の皆様

常駐代表者会議

標記会議 川邊浩一議長が、7月18日の朝7時55分より管理棟4階大会議室で開催されました。議事概要は次のとおりです。

■府からの報告

□取扱高等

(6年4月～6月累計速報値)  
前年度比較で、市場全体の取扱高は金額<sup>※</sup>で約26億円、1.2%の減少、直接集荷は金額<sup>※</sup>で約2億円、6.2%の減少であることの報告があった。

□高圧受変電設備改修工事のお知らせ

8/1から8/30まで、水産棟と青果棟西面の屋外上部に電気配管を敷設する工事を実施。工事箇所は資料裏面に示した箇所。移動足場を用いての工事なので通行に不便をかけることがある。9月以降は、配管を埋設設置する工事を予定。水産・青果の立体・平面駐車場から外周道路にかけての工事になるので動線にを塞ぐことのないように実施する。

□グレーチング盗難事件

6年5月に、配送施設南側プラットフォームで生じたグレーチング盗難事件については、7/13(土)に茨木警察署に被害届を提出し、受理された。

□質疑応答等

○電気配管については、埋設ではなく架空配管でできないかとの問いに対し、府から、外周はトラックが往来し断線の恐れがあるため埋設方式にする<sup>※</sup>と返答。

○施工ミスが生じないよう業者指導を徹底されたい。

○議長：9月は入荷量が増大。8月末工期を守ってほしい。

■管理タ<sup>モ</sup>からの報告

□活性化事業

○ハード事業

・水産仲卸棟2階外部防鳥ネット改修工事「工事期間調整中」

○ソフト事業

・大学連携

▼追手門学院大学村上ゼミ「大阪産農産物の魅力向上プロジェクト」  
・府環農総研圃場見学「7/31水」  
学生が、春菊、枝豆の特徴的な栽培方法を学び販売促進につながるPR方法を企画。  
・府政学習会「7/20(土)」。

□維持補修事業

・R6年度(7/17)68件、1832万円(税抜)

□ごみ関連

○不法投棄  
・件数「6月、3件」→対策開始前に比べ97.7%減少

▼持込投棄・不法投棄には入場禁止等の行政処分、警察への通報

○青果くず排出状況(一)は前年度同月比

・6月単月実績

▼排出量700<sup>ト</sup>+185<sup>ト</sup>+359<sup>ト</sup>(%)

▼処理費用(税抜)約144万円、

(+3704<sup>円</sup>+359<sup>円</sup>)

・4～6月までの累計

▼排出量191<sup>ト</sup>・73<sup>ト</sup>+849<sup>ト</sup>+46<sup>ト</sup>(%)

▼処理費用(税抜)約393万円(+約17万円、+4.6%)

・7月単月実績(7/1～7/13)

▼排出量47<sup>ト</sup>・28<sup>ト</sup>

※管理タ<sup>モ</sup>は1/2負担↓今後の状況を見極めて負担割合の見直しを検討

▼大量排出は事前に管理タ<sup>モ</sup>まで連絡を(受け入れ態勢及び食品ロス削減)

▼一度に排出される量が多く処理能力を超える日があった。このまま継続とごみの受け入れそのものを止めざるを得ない日が出てくる可能性もある。今以上に分けて搬出してもらおう対応を取らせていた

だ(こう)と考えている。

▼2階プラットフォームに放置され箱から芽が出たり害虫が発生している青果物を見かける。不衛生であり消費者団体

視察時に指摘を受けた。早めの対応をお願いする。

○木製廃棄パレット排出状況(二)は前年度同月比

・6月単月実績

▼排出量470<sup>枚</sup>/月、227<sup>枚</sup>/日(±0<sup>枚</sup>/月、±0<sup>枚</sup>/日、±0%)

▼処理費用(税抜)約42万円(+約5万円、+13%)

・4～5月までの累計

▼排出量1394<sup>枚</sup>(▲1020<sup>枚</sup>▲6.8%)

▼処理費用(税抜)約124万円(+6365<sup>円</sup>+54%)

※管理タ<sup>モ</sup>は1/3負担

▼外部の持込禁止、利用可能なパレットの再利用の徹底を。

○一般廃棄物排出状況(一)は前年度同月比

・6月単月実績

▼排出量1345<sup>ト</sup>(▲2719<sup>ト</sup>▲16.8%)

▼処理費用(税抜)約110万円(▲約22万円、▲16.8%)

・4～6月までの累計

▼排出量424<sup>ト</sup>(▲3631<sup>ト</sup>▲7.8%)

▼処理費用(税抜)約349万円(▲約30万円、▲7.8%)

※管理タ<sup>モ</sup>は4/10負担

○禁煙対策(4/1～7/10)

○R6年度実績

▼通告書交付(違反者)2件

累計387件(場外104件)

▼警告書交付(再違反者)0件

累計32件↓更に累犯で入場禁止

○「喫煙ルール」の遵守徹底  
▼悪質な違反行為(※)に対する罰則の強化等  
(※)常習違反、吸殻のポイ捨て、注意指導に従わないなど

□交通安全対策

○場内交通事故の多発(4月～6月)

人身事故	1件	(3件)
物損事故	19件	(16件)
うち市場施設の物損※	13件	(5件)
うち車両同士の衝突	6件	(11件)
合計	20件	(19件)

( )内は昨年度同月件数

※トラック車両による市場施設の物損事故2件  
 > 青果せり場給水管破損(フォークリフト)・管理棟前中央分離帯破損・青果高さ制限パー破損他 6件  
 > 7/11、積んでいたパレットが崩落。負傷者が救急搬送された。注意願う。  
 > 5月に発生した外周道路遮断機の故障は7/3に復旧した。

○荷物用エレベータの物損  
▼4～6月累計3件(昨年度4件)。ターレットを当てるなどの事案。全て求償。